



# 木童通信 vol.18

平成20年12月発行

木童 東京ショールーム

open 月～金10:00-18:00 土11:00-17:00  
close 日・祝 (事前予約いただければ日祝の見学も可能です)

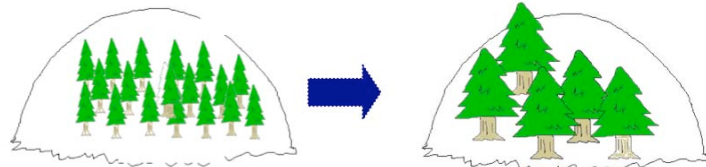
東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティ1F

TEL:03-5358-5125 FAX:03-5358-5126

URL:http://www.kodoh.co.jp E-mail:Tokyo@kodoh.co.jp

## ★間伐材を有効利用するために

杉やから松の苗木は、2年程畑で育てた後、1ヘクタール(100M×100Mの面積)に3000本前後植えられます。伸びて肥ってゆくスペースを確保し、真直ぐにのばす為にお互い牽制し合うような間隔に植林します。成長するに従って間が詰まっていくため、60年で伐採する場合、約800本になるように段階的に間引いてゆきます。このことを間伐と言います。



<苗木3000本から成木800本へ>

間伐材も売れてこそ、山の採算が合います。昔は土木用の杭丸太に使われたりしたのですが、近年は他の製品に取って代われ、用途がありません。

山に行くと写真1)のような光景を見る事があります。「切り捨て間伐」という状態です。運び出してもお金にならない、だから運び出さない。だからといって間伐をしないと木が肥ってゆかないから、間伐をしない訳にはいかない。林家の人達も悲しい気持ちで一杯です。

3000本 - 800本 = 2200本 その半分以上は山に棄てられていますが、有用な使用方法として注目されているのが、間伐材を粉碎して圧をかけて固めた燃料「ペレット」です。木が成長する際にCO2を吸収し、酸素を放出する事はご存知の通りです。

「ペレット」は、燃やすとCO2が出ますが、生産した酸素量を超えないため、CO2を見かけ上放出しないとみなされます。

再生可能な森林資源こそCO2を削減し、温暖化を抑える事が出来ます。

世界第2位の森林率を持つ植林技術先進国である日本の出来るECOとは、車を乗り換える事より、「化石燃料から日本国内で生産出来る燃料“ペレット”を使う事」を考える事かもしれません。



<H邸 設計:U設計室 施工:内田産業>


### \*ペレットストーブの火入れ式に立ち会って来ました\*

こちらのお宅では1Fに150m/m巾のしなの松と2Fに220m/m巾の相生杉を床材に張られました。薄くて巾の狭い床材しか選択出来ない床暖房よりこの幅広の床材を使いたいと、選択されました。

代替りの暖房は木童のショールームに展示しているゼンマイ仕掛けのペレットストーブ!

集まった皆の期待の中、四隅に盛り塩をしてお浄めをした後、施主のHさんがいよいよ着火。煙突からは一瞬ふわっと白い煙が出ますが、その後は無色透明。徐々にペレットに火がまわってゆき、揺らぐ炎が暖かさを感じさせてくれます。

こちらがペレット⇒  
733円/袋〜 (送料・税込)



※1袋10kgで1〜2日分。  
※ご注文は30袋以上より承ります。

## 木童NEWSラインナップ

### ■浜田山の家完成見学会 設計:アトリエ海

○日時:12/23(祝) 11:00~16:00 ○場所:京王井の頭線西永福駅より徒歩約5分

○使用木材:宮崎県産オビ赤杉(構造材)、岩手県産御堂松(床)、石川県産能登ヒバ(浴室)、からパネル(階段・プレカット加工共)、長野県産南波から松(デッキ)、ペレットストーブ

※お申し込み頂いた方に、案内図をお知らせさせていただきます。

## ★家づくりの現場から ~葛飾区H邸 設計:堀切不動産設計部~

玄関を入ってすぐの場所に、家族が集うリビングがあります。ここは、「木組みが見える天井」、「存在感のある杉の大黒柱」、「足に気持ち良いしなの松(赤松)の床」...等、景色いっぱい木の空間が広がります。適材適所を守りながら、コスト管理がしっかりされた、大らかな木の住まいに仕上がりました。



### 【写真解説】

- ①けやきのダイニングテーブルが映える居間は長野県産しなの松(床暖房)。
- ②小屋組みを見せる意匠構造。材は宮崎県産オビ赤杉。(材を見て出来るだけ見せるように変更しました)
- ③プレカットして現場に納入した階段はからパネル。
- ④気合いの入った浴室はタイルと天井の能登ヒバが好相性。
- ⑤外部デッキ・塀は岩手県産くり材。南洋材とも十分に価格勝負できます。



## ★新入荷の天板のご案内

家具として使いやすいサイズの物は、どうしても価格が高くなりがち。今回も、倉庫で何千枚という在庫の板の中から、これぞとお値打ち感を感じた板を多めにいたしましたので、ご案内致します。

■樹種:屋久杉 ■価格:567,000円  
■サイズ:2000×950×63mm

屋久杉らしい細かい木目が随所に。真ん中のダメージが少ないので、小さく使うと贅沢な仕上がりに。

■樹種:トチ ■価格:483,000円  
■サイズ:1900×850~1040×57mm

自然な弓なり曲線が美しい板。“ほどほど”のカーブなので使い勝手もよし。探していた方朗報です。

■樹種:くり ■価格:473,000円  
■サイズ:1900×740~920×68mm

ゼブラ模様が個性的な板。おとなしくくりらしい木目の右半分との対比が面白い。

■樹種:タブ ■価格:399,000円  
■サイズ:1900×820×54mm

大径木はとても希少な材。オイルを塗って仕上げると、美しい赤身が浮き上がります。

■樹種:ニレ ■価格:198,000円  
■サイズ:1600×800×50mm

白太や節はあるものの、サイズと価格のバランスがGOOD! オイル着色仕上げも似合います。

■樹種:セン ■価格:210,000円  
■サイズ:2300×850~950×34mm

厚みはありませんが、大きさは6人掛けもOKの大判です。木目も素直で主張しません。

樹種見本も兼ねている為、珍しい樹種も取り揃えています。また、各種脚とも組み合わせて見ていただけます。ぜひホンモノに触れてみてください。

ショールームでは他にも展示中!!

- ナラ (1800×770×60mm) ■ヤマザクラ (2130×710~800×60mm) ■カバ (1500×830×52mm)
- ヤナギ (1600×780×80mm) ■けやき (1820×720×35mm) ■ナラ&ウォルナット (2070×1150×50mm)

■第56回企画展 12/11(水)~12/25(木)「木童の木と私達のオープンハウス展Vol.3」瀬野和広+設計アトリエ

■第57回企画展 平成21年1/8(水)~31(土)「やっぱり昔ながらの木の家がいい ~辻垣建築設計事務所の仕事展~」辻垣建築設計事務所

■木童のオリジナル建具を考案中。1/末頃には試作品がショールームに入る予定ですので乞うご期待☆  
■木童通信をHPよりダウンロードできるようになりました。バックナンバーをご希望の方、お知り合いに宣伝して下さる方、ぜひご利用下さい。(郵送中止をご希望の方はご一報いただければ幸いです。)